当院における子宮体癌に対するロボット支援下子宮悪性腫瘍手術成績　について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】
早期子宮体癌に対するロボット支援下子宮悪性腫瘍手術は2018年4月に保険収載され、当院では 2018 年 9 月に同術式を開始しています。今回、当院での術中・術後合併症、治療成績を検討することにしました。

【対象】
2018 年 9 月から 2022 年 12 月までに早期子宮体癌に対してロボット支援下子宮悪性腫瘍手術を実施した患者さん

【情報の利用目的及び利用方法】
学術講演会での発表、学術誌への論文掲載することを利用目的とし、電子カルテから下記の調査項目を収集します。

【調査項目】
年齢、診断名、既往歴・併存症、治療成績、合併症

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】
2018 年 9 月 1 日～2022 年 12 月 31 日

【利用する者の範囲】
産婦人科　大久保理恵子、伊藤公彦、堀　謙輔、高田友美、後藤摩耶子、吉岡恵美、尾上昌世、下地香乃子、山本実咲、澤本康平、萬代翔香、堀内僚介

【試料・情報の管理について責任を有する者】
産婦人科　大久保理恵子

【研究期間】
実施許可日から 2023 年 7 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【当院の研究責任者】
大久保　理恵子
関西労災病院　産婦人科
〒660-8511　兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69
TEL: 06-6416-1221（代表）
FAX: 06-6419-1870（代表）
E-mail：okubo-rieko@kansaih.johas.go.jp